

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	精神看護援助論Ⅱ (看護技術)	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第1学期
担当講師	非常勤講師				
科目目標	1.患者－看護師関係の成立・発展の必要性を理解する。 2.健康障害の状態に応じた援助方法を習得する。				
授業概要	<p>第1回 精神看護における対人関係 (講義) 精神看護実践の目的、対人関係発展の必要性について学び、理解する。</p> <p>第2回 患者－看護師関係 (講義) 患者－看護師関係の諸段階について学び、理解する。</p> <p>第3回 ペプロウの対人関係論 ペプロウの対人関係論について学び、理解する。</p> <p>第4回 プロセスレコード プロセスレコードの目的、方法、思考過程を学び、理解する。</p> <p>第5回 コミュニケーション技法 コミュニケーション技法(観察法、傾聴法、確認法、共感法)について学び、理解する。</p> <p>第6回 信頼関係とコミュニケーション ヘイズとラーソンの治療的コミュニケーション技法について学び、信頼関係について考える。</p> <p>第7回 患者－看護師間の信頼の構成要素 看護システム理論としての患者－看護師間の信頼の構成要素を理解する。</p> <p>第8回 オレム・アンダーウッドモデル オレム・アンダーウッドモデルの構成要素と観察のポイント、ケアレベルの考え方を理解する。</p> <p>第9回 生きる力と強さ ストレングス理論について学び、理解する。</p> <p>第10回 セルフケア援助 オレム・アンダーウッドモデルに基づくセルフケア援助について理解する。</p> <p>第11回 セルフケア援助と安全管理 GASに基づく患者の機能水準の評価が理解する。</p> <p>第12回 精神看護の看護過程 オレム・アンダーウッドモデルに基づく看護過程展開の実際について理解する。</p> <p>第13回 精神看護の看護過程 オレム・アンダーウッドモデルに基づく看護過程展開の実際について理解する。</p> <p>第14回 カウンセリング カウンセリング理論の基礎を学び、治療的関係の構築に役立てる。</p> <p>第15回 まとめ:1H 講義内容のまとめと復習を行う。 終了試験:1H</p>				
看護師国家試験出題基準	ペプロウ、プロセスレコード、オレム・アンダーウッドモデル、ストレングス、治療的コミュニケーション技法、信頼関係				
授業の進め方	精神障害者に対する看護について理解するために、事例を用いた看護過程の展開を行う。				
履修のポイント・留意事項	「心理学」、「人間関係論」を十分に復習しておく。				
テキスト	精神看護学Ⅱ ー精神臨床看護学ー スーヴェルヒロカワ				
評価方法・配点	授業への取り組み状況、終了試験を総合的に評価する。				